地域内人材育成エコシステム

全国平均に15年先行して人口が自然減となり、人口減少による経済の縮みが若者の県外流出を招く負のスパイラルを辿ってきた高知県。IT・コンテンツ関連企業の誘致と人材育成による若者の県内定着が急務となる中、**地元大学生の育成とIT人材の裾野拡大**を狙って走り始めたのが本プロジェクトだ。2期目を迎えて見えてきたのは、地方からもチャンスを得る人材を生み出す、**コミュニティの力**だった。

基本データ

名　　称　アプリ開発人材育成講座＜アドバンスコース＞
担当部署　高知県商工労働部産業創造課
開催日程　2018/4-2019/2
　　2019/4-(実施中)
話　　者　高知県商工労働部産業創造課IT・コンテンツ産業振興室　主幹　武市正人



AWSユーザーコミュニティ主催イベント
東京大会でスピーチ

大学生ストーリー

プロジェクトへの参加をきっかけに、地方で学びながら都心部と同じだけのチャンスを得た学生がいる。第1期生の森田大智さん(高知工科大学2年)もその一人だ。プロジェクト参加者の起業チームにジョインするなど「周囲を巻き込みながら自走できる人材」が生まれている。

このプロジェクトに参加して以来、人生観が変わるような経験を何度もしました。それは、様々な挑戦の機会をくださった、高知県の方々のおかげです。人と人が繋がることで簡単に人生が変わっていきます。そのことを伝えるために、学生コミュニティの運営に関わっています。



森田大智さん　　森田さんのブログ

「高知県Leaders(大学生向けプログラム)」とは

県内の大学生等を対象とした、IT教育研修プログラム。大学生等が教える側となり、地元の中学生・高校生に最先端のプログラミング教育を届け、地元の未来を創造する人材を育成することを目的としている。技術を教えるだけでなく『学び合うコミュニティづくり』にも注力。

『学び合うコミュニティづくり』のポイント

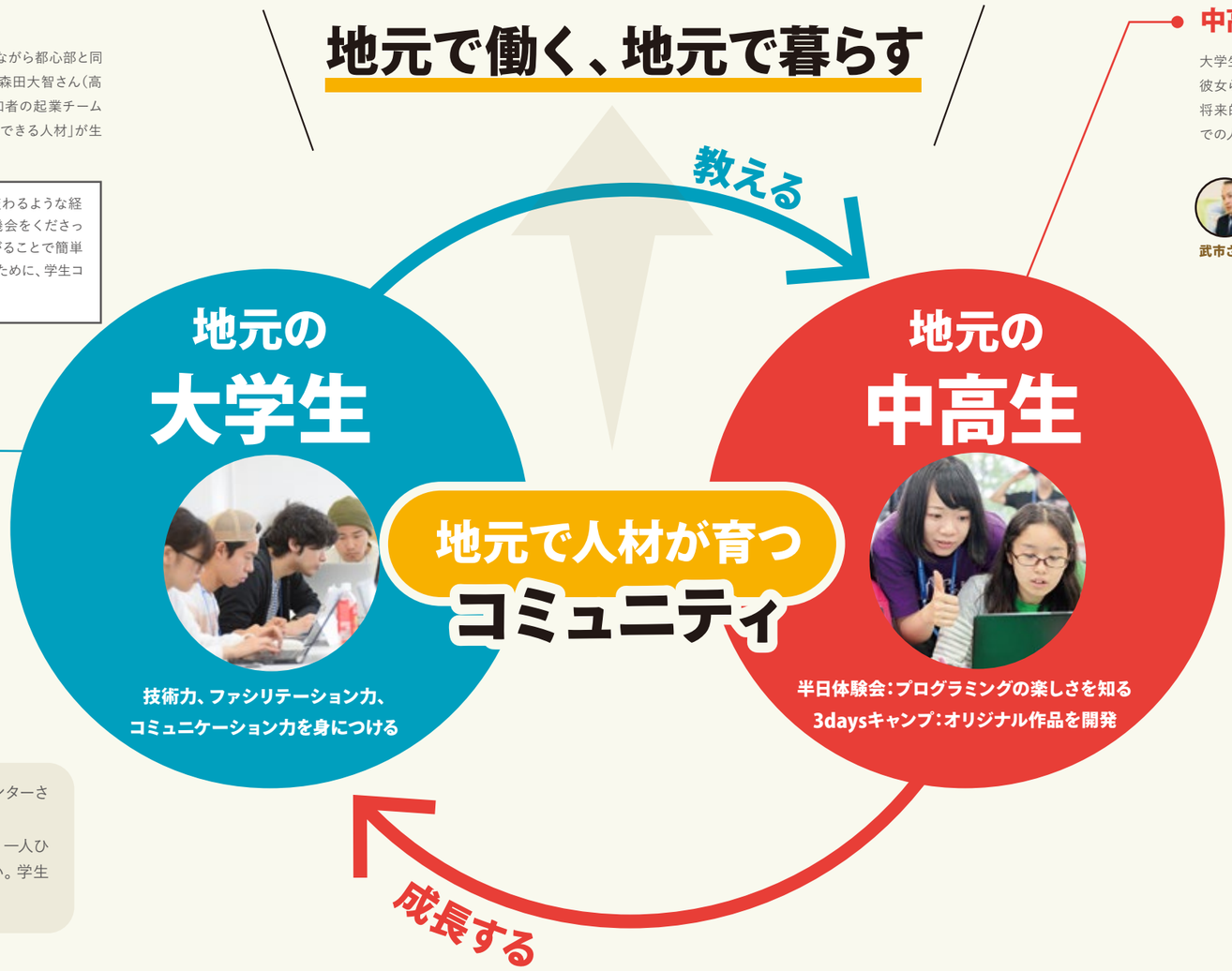
『楽しさ』と『スキルアップ』の両立 → コミュニティへの参加動機

中高生向けイベント(教える場)の開催 → 『集まる必然性』を作る



武市さん

『高知県Leaders』で大学生を教えるのは、Life is Tech!の大学生メンターさんなのですが、この仕組みが素晴らしいと思いました。
彼らは、スキルはもちろんのこと、場を創っていく力がすごいんです。一人ひとりの参加者を見逃さずに、束ねていくコミュニケーション力が高い。学生というよりも、むしろいい仕事を共にする、仲間のような感覚でした。



中高生向けプログラミングイベント

大学生は中高生にとって先生でも友達でもない、『ななめ上』の存在。彼ら彼女らが活躍する姿に、目標を見つけ行動する力を生み出している。
将来的には、中高生が成長して大学生となり、教える側に立つことで地域での人材育成サイクルが循環していく。

武市さん

プログラミング教育が本格化間近で注目が集まるタイミングで、中高生にプログラミングを楽しむ大学生の姿を見せられるのは裾野拡大にとても効果がありますし、大学生が「地域で教える人材」になることも有意義です。このイベントで地元大学生とゆっくり話した高校生から「この先輩のいる大学に行きたい」という声を聞くケースもあり、『ななめ上』の存在の大切さを実感しました。



高知の大学生からITを学ぶ、高知の中高生



高知県 産業創造課
武市さん

地域で自走できる人材を増やしていくために

現場にかかわる中で見えてきたのは、プロジェクトを終えたら終了ではなく、自分で人脈を広げたり周囲を巻き込んだりと、自走し続けられる人材をどう増やしていけるかということでした。
これはLife is Tech!さんの言葉ですが「都会と地方では、可能性の認識差がある」。都会にいると、人との出会いや実際の機会の豊富さで、自分がどこまでできるかという可能性を見つけやすいということです。でも、県外の大学生と交流することでその認識差が埋まるきっかけになる。同年代の学生たちの実際の様子を知ることで「できるかもしれない」と感じて、自ら動き出すことができました。
今では、プロジェクトに参加した学生たちが中心になって勉強会を立ち上げるなど、高知県が『IT×大学生』で目立ってきた実感があります。AWSの学生主体のユーザーコミュニティ勉強会を、高知県でも立ち上げようという話が出てきていますが、実現すれば企業誘致の際の大きなPR材料にもなりますし、間違いなく大きな成果のひとつになると思います。
このように、地域の大学生や中高生たちに「何かやってみよう」という思いが芽生えたときに、どんどん走っていけるような仕組みづくりを、自治体としても継続していきたいと考えています。

Life is Tech!の担当者が語る推しポイント

AOYAGI'S EYE



Life is Tech!
青柳博子

高知県Leadersは2期目に入り、累計60名もの学生を育成しました。2期生の研修にサポートで入る1期生も見られ、学生達のコミュニティチャネルが増えています。
負けられない仲間、一緒に実現できる仲間、学びを求める中高生、行政からの様々なリソース提供…。魅力的なコミュニティを作れているのは、高知県さんが「自治体だけで完結しない、つながりやすい開かれた仕組み」を意識されているからだと思います。
そして、中高生が「メンターになりたい」という想いを持ってくれたことも、大きな成果です。地元で成長し地元で教える循環が、まさに形成されようとしています。毎回応募が殺到する中高生向けイベントを継続的に実施していくことも、将来のIT人材を増やすことにつながります。企業誘致にはアピーリングな材料となるのではないでしょうか。

お問い合わせはこちら

Life is Tech!®

Life is Tech, Inc. All Rights Reserved.